

1. 科目名 (単位数)	心理学概論 (2単位)	3. 科目番号	GELA1332 GELA1311
2. 授業担当教員	小池 直		
4. 授業形態	講義・演習 (ディスカッション、グループ学習含む)	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	教育学部生は、先に「心理学入門」を履修することが望ましい。		
7. 講義概要	心理学は、人の行動や感情を科学的に研究することを通して、人間を理解しようとする学問である。本科目は、心理学という学問の歴史的背景や特徴を含めた基本的な考え方について、心理学の主要な分野における代表的な研究知見や基礎理論を幅広く学ぶことを通して、人間の行動と精神活動の本質的な理解を図るものである。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心理学が生まれてきた歴史を概観し、説明することができる。 2. 心理学系専門科目を学ぶための基礎知識、心理学的視点を身につける。 3. 心理学の主要な分野における代表的な研究知見について理解し、説明できるようになる。 4. 心理学的視点や基礎理論に基づいて、身近な具体性のある人間理解ができるようになる。 5. 心理学的視点から、自己、他者、社会の問題について考え、他者に伝えられるようになる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> (1) 講義前半で扱った理論から一つを選択し、「①理論の概要」「②それに基づいた自身の経験や日常で見られる事例」で中間レポートを作成する (400~600字程度)。 (2) 講義で扱ったテーマの中から特定のトピックを選択し、期末レポートを作成する (800~1200字程度)。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】武田明典 (編) 『自己理解の心理学』北樹出版、2022。</p> <p>【参考書】(1) 藤本忠明・栗田喜勝・瀬島美保子・東正訓 (著) 『ワークショップ心理学』ナカニシヤ出版、1993。</p> <p>(2) 齊藤勇 『イラストレート心理学入門 (第3版)』誠信書房、2020。</p> <p>(3) 繁柘算男 (編) 『心理学概論』遠見書房、2018。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心理学が生まれてきた歴史を概観し説明することができる 2. 心理学系専門科目を学ぶための基礎知識と心理学的視点を身につける 3. 心理学的視点や基礎理論に基づいて、身近な具体性のある人間理解ができる <p>○評定の方法</p> <p>学則で定められた単位取得の条件 (3/4 以上の出席) を満たしていることを前提として、授業態度 (授業への積極的参加、授業のまとめ等のアサインメント) 50%、試験 (小テスト等を含む) 50% として算出した合計得点により成績評価を行う。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>以下の内容をよく読んで下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業には積極的な態度で参加して下さい (意見を述べる、質問する、等)。 2. 事前・事後学習を通して、理解を深めて下さい。 3. 基本的に退室は認めていません。退室する場合は、必ず許可をとってください。 4. 他の受講生に迷惑をかけるような行為はやめて下さい (発表時に欠席する、私語、居眠り等)。 5. 授業の進度は、受講生の理解度や達成度に合わせて変更する場合があります。 		
13. オフィスアワー			
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション：心理学とはなにか	事前学習	シラバスを読み、授業に備える。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第2回	神経と生理	事前学習	授業テーマについて調べておく。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第3回	感覚と知覚	事前学習	授業テーマについて調べておく。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第4回	記憶と学習	事前学習	授業テーマについて調べておく (教科書 pp.78~86)。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第5回	性格と知能	事前学習	授業テーマについて調べておく (教科書 pp.19~36, pp.95~103)。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第6回	動機づけ	事前学習	授業テーマについて調べておく (教科書 pp.87~94)。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第7回	中間のまとめ	事前学習	これまでの授業内容を整理し、まとめる。
		事後学習	レポートを作成し、提出する。
第8回	発達1 (乳幼児期)	事前学習	授業テーマについて調べておく (教科書 pp.37~45)。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第9回	発達2 (児童期・青年期)	事前学習	授業テーマについて調べておく (教科書 pp.46~55)。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第10回	発達3 (成人期以降)	事前学習	授業テーマについて調べておく (教科書

			pp.56～64)。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第11回	社会と個人	事前学習	授業テーマについて調べておく(教科書 pp.104～111)。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第12回	若者の心理	事前学習	授業テーマについて調べておく(教科書 pp.120～147)。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第13回	心の健康	事前学習	授業テーマについて調べておく(教科書 pp.112～119)。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第14回	心理学的支援	事前学習	授業テーマについて調べておく。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第15回	期末のまとめ	事前学習	これまでの授業内容を整理し、まとめる。
		事後学習	レポートを作成し、提出する。